

【 農地の管理にご注意ください 】

これから梅雨の時期になると雑草がとても繁茂しやすくなります。適正な管理がされていないと近隣住民から苦情が入ってしまうことがあります。日ごろ作付けしていない農地がある場合は、定期的な見回りや雑草の管理等にご協力をお願いします。

また、最近は強風により土ぼこり等が飛ばされやすくなっています。

土ぼこり等が飛ばされると、農地が適正に管理をされていたとしても、近隣住民から苦情が来ってしまうことがあります。あらかじめ土留め等を設置したり、風の強い日には見回りをしていただくなど、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

【 土流出対策に効果抜群！リュウノヒゲ・タマリユウの配布 】

近年は和光市でも短時間で局地的に降るゲリラ豪雨が増えていきます。豪雨が発生すると、農地から道路に土が流出して道路側溝の詰り、隣地の住宅等に泥が流出し、家屋や設備に被害を与えてしまうことがあります。

産業支援課では土流出防止や雑草の発生を抑える効果のある



リュウノヒゲ・タマリユウを配布します。周囲が住宅地に囲まれた都市型農業では、農作業の環境整備をめぐる、近隣住民の理解とその対応に直面されることも少なからず、おありだと思います。日頃の対策のひとつとしてご一考いただけますと幸いです。予算の範囲内に限り、先着順で受付けています。（お申込み多数の場合は、数量の調整などご協力いただくことがあります。）

お申込の際は電話・窓口・FAX・メールで①氏名、②電話番号、③リュウノヒゲ・タマリユウの希望数をご連絡ください。

注文がある程度まとまってからの業者発注になりますので、納品までお時間をいただく場合があります。

■配布時期：7月中旬～下旬頃予定 ■配布場所：新倉八丁目農業体験センター

産業支援課：TEL：424-9115 FAX：464-1192 mail：c0300@city.wako.lg.jp

【埼玉県からのお知らせ】

農作業中の熱中症にご注意ください！

- 暑さに体が慣れていない時期の急な高温時に、農作業中の熱中症事故が多発しています。
- 暑さの感じ方は人により異なります。
高齢の方は特に注意が必要です。



体温を下げるための体の反応が弱くなっており、
自覚がないのに熱中症になる危険があります。

のどの渇きを感じにくい

汗をかきにくい



暑さを感じにくい

～熱中症予防のポイント～

通気性の良い服装と帽子



冷却グッズの活用※
(例)濡れタオル、
保冷剤をくるんだタオル等

こまめな水分・塩分補給



無理をせず、適度な休憩をとりましょう

ハウスや畜舎の換気



短時間の作業でも、側窓や天窓を
開放して風通しを良くしましょう

周りの人にも気配りを



1人作業の時は、必ず家族に
作業場所と帰宅時刻を伝えましょう

※タオルを首に巻いて機械作業を行う際は、作業機の回転部分に巻き込まれないよう、タオルの端を服の中へ入れ込むなどの対策をしましょう。

埼玉県 農林部 農業支援課

TEL : 048-830-4055
FAX : 048-830-4833

影の国
埼玉県



【わこう涼みどころ】

和光市では、埼玉県の実施する「まちのクールオアシス」事業に賛同し、熱中症予防対策のために夏季外出時に休憩のできる冷房の入った一時休息所として、市内各公共施設等を「わこうクールオアシス」として、市民のみなさんに開放しています。

「まちのクールオアシス」：29箇所（主に店舗等）、「わこうクールオアシス」：29箇所（学校以外の市内各公共施設）

こちらのポスターが目印です。